地平線

全日本港湾労働組合
関西地方建設支部機関誌

2022年1月5日　372号

全日本港湾労働組合関西地方建設支部

〒552-0021
大阪府大阪市港区築港1-12-27
電話 06-6572-2105 / FAX 06-6574-5648
kensetsu @ crux.ocn.ne.jp

２０２２年　新春
新年明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いします。

今年もまだウイルスが猛威をふるっています。「オミクロン」に変異・進化してきているウイルスとの戦いは続きそうです。

手洗い、うがい、マスクを実行し三密（密閉・密集・密接）をさけ、部屋・空間はよく換気をすることなど、小まめに動いていきましょう。
ウイルスは、一ミリの１０万分の１ぐらいの微細なタンパク質の粒子であり、生き物なのか物質なのか？～今は物質となっていますが～とにかく、人間以上に小まめに活発に拡大・増殖の動きを一瞬も止めることはありません。

新しい年が明けましたが、昨年のガソリン、電気料金の値上がりでも実感しているように、食料品がドンドン値上がりしています。生産者・製造業者は値上げすると宣言していますし、今後スーパーなどに行くと溜息をつくことが多くなりそうです。

岸田政権は、新しい資本主義だとか、分配が大切だとか言い始めています。春闘の関係では「官制春闘」のような考えで、経済の成長のためには３％の賃上げが必要だとして賃上げした企業には税金をまけてやるとか話しています。

国会は１／１７（月）から～６／１５（水）までの予定のようです。７／１０（日）が参議院選挙だとか、予想も出始めています。そして秋になると、選挙前には不利になるのでやらなかった雇用保険・保険料引き上げや、後期高齢者・医療費窓口負担を二割に引き上げることを１０／１（土）から実施する計画です。

日本を取り巻く情勢では１／３（月）、中、ロ、英、米、仏の五カ国は「核戦争回避が責務」として、核軍縮の推進に向けた共同声明を発表しました。これは素晴らしい事だと思います。
「核保有国同士の戦争回避や戦略的リスクの低下が我々の最も重要な責務だと認識している」「核使用は広範な影響を及ぼすため核兵器が存在する間は防衛目的であり、攻撃を抑止し、戦争を防ぐためのものだと確認した」
「核戦争に勝利することはできず、戦う

べきではない」「軍事衝突の回避などに向けた二国間や多国間の外交的アプローチを続けていく」とかいう内容に中、ロ、英、仏、米五カ国が同意して、共同声明を発表しました。

たしかにアメリカも１／３（月）現在、ウイルスで８２万６千６１人の死者をだしていて、今も増え続けています。原子核爆弾４個おちたぐらいの人間が死んでいるのが今の現実です。

原子核や放射線のように、目に見えないぐらい小さな無名のタンパク質の固まりのウイルス粒子が歴史を揺り動かしている現実があります。そんな新年が明けました。

労働組合・労働運動はこのような状況の中で黙ってあきらめ流されるだけでなく、労働者・人間の生活の向上、権利の拡大のため闘っていきます。

さて今年もすでに２２春闘は始まっています。

１／１１（火）支部執行委員会では春闘の討論を進め春闘方針、要求内容などを議論します。１／２５（火）には関西地方本部での春闘討論集会があります。また全国的には２／１（火）～２（水）に豊橋で全港湾中央委員会が開かれ、２２春闘の基本要求が決定します。ただ、オミクロンウイルスの拡大状況によっては、リモート、ズーム等を使って豊橋には集まらず会議をすることになっています。昨年の中央委員会や全国大会もリモートで大会をしています。

そのような中央委員会を踏まえ２／２８（予定）には、各経営に春闘要求を提出します。各分会の皆さんは職場要求を執行委員と相談しながら要求内容を決めるようにしてください。昨年実現出来なかった課題を明確にしながら一つ一つ実現し共に活動していきましょう。

今後の予定

１／１１（火）	１８：３０	支部執行委員会
１／１９（水）	１５：００	ユニオンネット定例会（教育合同）
１／２０（木）	１８：３０	ヨンデネット定例会（サポセン）
１／２５（火）	９：００	関西地方本部・春闘討論集会（港湾第一センター）
１／２６（水）	１８：００	弁護士相談会
２／　１（火）	１２：００	全港湾中央委員会・春闘方針決定（豊橋）～２／２
２／　７（月）	１８：３０	支部執行委員会（予）
２／２８（月）		春闘要求提出（予）
３／２８（月）		春闘回答指定日（予）